

令和7年度 事業報告

北海道における高齢化率（令和7年1月1日現在）は、33.4%となっており、全国平均を4.1ポイント上回っているなど少子高齢化が急速に進行している。

また、道内シルバー人材センター（以下「センター」という。）会員の平均年齢も高齢化などから、令和7年度では75.6歳となり、前年度と比べ0.2歳延びたところである。

このような中、道内のシルバー人材センター事業（以下「シルバー事業」という。）については、第3次中期計画に基づき、会員拡大や就業先の確保等のための事業を展開したが、長引く物価高騰や諸経費の上昇等の影響を受け引き続き厳しい状況にあった。

会員数については、各センターにおいて、高齢者活躍人材確保育成事業の活用をはじめ各種入会促進イベント等に取り組むとともに、2か所の高齢者事業団の新規入会もあり、前年度を219人上回る15,608人と増加幅が拡大したが、第3次中期計画による純増目標数502人には届かなかった。個別の状況では、同計画による純増目標を達成したセンターが16センターあった。

また、就業延人日については、前年度比1%増加を目標としたが、1,129,453人日にとどまり、4.3%の減少となった。なお、契約金額は、66億5,649万円と1.8%増加した。

さらに、同計画において重篤事故発生件数ゼロを目標に掲げたところであるが、死亡事故が1件発生したところであり、あらためて安全就業対策の徹底を図る必要がある。

令和7年度における各事業の取組状況は次のとおりである。

1 会員の拡大

会員拡大については、各センターと連携しつつ、高齢者活躍人材確保育成事業の実施をはじめ、第3次中期計画及び同計画に盛り込んだ「会員拡大目標数配分計画」の目標達成に向け取り組んだ。

特に、女性会員の拡大を重点に広報活動の実施、入会説明会の開催等に努めたところであり、目標を達成することはできなかったが前年度を上回る実績となった。

2 普及啓発事業

(1) 普及啓発促進月間の設定

- ① 10月の「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」には、各センターにおいてシルバーフェスティバル、ボランティア活動等の地域に密着した取組を実施した。

連合会においては、北海道知事、北海道労働局、北海道市長会、北海道町村会、経済6団体等関係機関への協力要請を行った。

- ② 10月の第3土曜日が「シルバーの日」として設定されており、多くのセンターにおいて普及啓発活動や社会奉仕活動等を実施した。

(2) 会報の発行

センター役職員、会員等を対象に機関紙「道シ連」を年2回発行した。

発行月	10月、1月
発行部数	各1,800部
配付先	各センター、賛助会員、関係機関・団体、全国シルバー人材センター事業協会（以下「全シ協」という。）、高齢者事業団

(3) 事業概要の作成

連合会事業の実施状況及び各センターの事業実績を中心に掲載し、関係機関・団体への参考資料として配付した。

発行月	8月
発行部数	400部
配付先	各センター、賛助会員、関係機関・団体、全シ協、高齢者事業団

(4) 高年齢者雇用就業パネル展の開催

北海道と共催、北海道労働局の後援で高年齢者雇用就業パネル展を開催し、広く高年齢者就業事業等の周知・啓発を行った。

開催日	令和7年9月11日（木）～12日（金）
場所	北海道庁舎1階ロビー
内容	パネルの展示、リーフレット配布、札幌市センター手芸品・石狩市センター木工製品展示

(5) シルバーフェスティバルの開催

近隣センターの協力を得て開催し、シルバー事業の周知・啓発を行った。

開催日	令和7年10月31日（金）
場所	札幌駅前通地下歩行空間
内容	パネルの展示、ポケットティッシュ配布、近隣センター手芸品・木工製品、生産・製造品展示

(6) シルボンヌほっかいどう大会の開催

全シ協から「女性高齢者社会参加促進事業」の運営を受託し、地域の一般女性高齢者へのシルバー事業の周知、入会促進を図るため、「シルボンヌほっかいどう大会」を開催した。

開催日	令和7年11月25日（火）
場所	ホテルポールスター札幌

内 容 女性会員による就業事例発表、パフォーマンス披露、ワークショップ、抽選会

(7) 普及啓発リーフレットの作成

新規会員募集、発注者向けとして請負用啓発リーフレット及び派遣用啓発用リーフレットを作成し、各センターへ送付のうえ普及啓発及び就業開拓の際に活用した。

作成月	8月
作成数	請負用啓発リーフレット 9,600部 派遣用啓発リーフレット 7,800部
配付先	各センター

3 就業開拓等事業

連合会として、北海道知事、北海道労働局長、自由民主党北海道支部連合会会長、公明党北海道本部長、立憲民主党道連会長、北海道結志の会会長に対し、センター会員の就業先確保のための公共事業発注、補助金確保、就業機会拡大等についての訪問要請を行った。

また、北海道に対しては、受注可能な職種を提示し、センターに発注するよう働きかけを行った。

さらに、経済6団体等に対しても、シルバー事業のPRと併せて受注確保についての文書要請を行った。

4 交流研修事業

(1) 業務担当者研修会の開催

開催日	令和7年10月15日(水)	
内 容	連合会説明 フリートーキング	・フリーランスへの対応と契約方法見直しの概要 ・新しい契約方法の見直しについて ・退会会員抑制について ・デジタル推進について ・自身が抱える悩みごと等について

(2) 役員研修会の開催

開催日	令和7年7月16日(水)
内 容	「シルバー人材センターの発展に向けた役員の役割」 ー令和の時代のシルバー人材センター事業ー
講 師	全国シルバー人材センター事業協会 企画管理部長 永野 靖 氏

(3) 派遣実務担当者研修会の開催(オンライン)

開催日	令和8年1月29日(木)
-----	--------------

内 容 「COLLABO80+」機能改善について」
講 師 N R I 社会情報システム 古川慶子 氏
連合会説明 ・全国の行政指導の傾向について

5 指導相談事業

(1) 個別訪問指導

9ヵ所のセンターを訪問し指導・相談を実施した。

【指導・相談実施状況】

7月 北見市・遠軽町・釧路市・紋別市センター

8月 江別市・千歳市・新ひだか町センター

9月 小樽市センター

11月 余市町センター

(2) 会計担当者研修会

第1回 開催日 令和7年9月30日(火)

内 容 ・キャッシュレス納税について
・消費税の中間納税について
・新たな契約方法に移行した場合の会計仕訳等について
・公益認定法改正に伴う留意点について

講 師 衣目公認会計士事務所 氏原 謙一 氏
西野 里永子 氏

第2回 開催日 令和8年2月17日(火)(オンライン)

内 容 ・包括的契約に移行した場合の会計仕訳等について
・公益認定法改正における財務三基準について

講 師 衣目公認会計士事務所 氏原 謙一 氏

(3) 補助金関係書類作成指導

会計担当者交代等により指導が必要となったセンターに対して、個別に指導援助を行った。

6 安全・適正就業推進事業

安全・適正就業推進基本計画に基づき、安全就業意識の啓発や事故防止の徹底を図るため、安全就業推進委員会を開催するほか、安全適正就業ガイドラインの周知について、各センターを通じて実施した。

(1) 安全適正就業推進委員会の開催

引き続きオンライン開催とし、各委員と安全対策等に関する協議を行った。

(2) 安全就業推進員研修会の開催

各センターの安全就業推進員を対象に、シルバー事業として実施している請負・委任に係る安全就業対策の緊要性の認識を高めるとともに、作業指示者や管理・

監督者が会員に対して適切かつ具体的な作業指示を行うための能力向上を主眼に置いたセミナーを実施した。

開催日 令和7年11月6日（木）
内 容 「職場のコミュニケーション力向上セミナー」
講 師 中央労働災害防止協会北海道安全衛生サービスセンター
所長 山越 誠治 氏

(3) 安全就業強化月間の設定

全シ協の安全就業強化月間（7月）に併せて設定し、各センターと連携・協力して会員の安全意識の高揚を図った。

(4) 運動機能、認知機能の低下に配慮した安全就業の確保

認知機能が低下した会員の就業に対する支援等を効果的に進めていくため、自治体等が実施する「認知症サポーター養成講座」の受講等を行うよう促した。

7 調査研究事業

労働市場情報はじめ関係資料の収集、集約、提供を行うとともに、月刊シルバー人材センター（全シ協刊行）を北海道、北海道労働局等関係機関、一定規模以上の高齢者事業団に配付した。

8 シルバー人材センター設置促進事業

- (1) 未加入高齢者事業団等関係機関に対し、機関紙「会報 道シ連」、「令和5-6年度事業概要」ほか関係資料を提供した。
- (2) 令和7年10月24日（金）、十勝地域高齢者事業団との情報交換会を開催し、連合会への加入勧奨を行った。
- (3) 南富良野町高齢者事業団・剣淵町高齢者事業団と情報交換の場を設け、連合会への新規加入を見ることができた。

9 労働者派遣事業

令和7年度は道内35の実施事務所が事業を実施し、センターと密接な連携を図り、労働者派遣事業の円滑かつ適正な運営を図った。

令和元年10月1日に北海道知事から指定を受けた業務拡大の取組については、雇用保険の適用拡大も見据え、指定された業務拡大範囲の実績向上を図る。

【令和7年度 35実施事務所実績】

- 就業実人員 1, 352人
- 就業延人日 143, 772人日
- 派遣件数 1, 207件
- 派遣事業収入 928, 477千円

1 0 高齢者活躍人材確保育成事業の実施

北海道労働局から随意契約で受託し、新規会員の増加を目的とした説明会や就業体験、技能講習を実施した。

【取組状況】

- ・事業周知・広報

85回（自治体広報紙、経済団体機関紙、新聞、生活情報誌、ポスティング等を活用した広報の実施）

- ・説明会

51回（参加者 597 人、入会者 239 人、就業者 130 人、新規入会者就業率 54.4%）

- ・就業体験

19回（体験者 99 人、入会者 25 人、就業者 27 人、体験参加者就業率 27.3%）

- ・技能講習

17回（受講者 172 人、入会者 24 人、就業者 92 人、講習参加者就業率 53.5%）

- ・新規会員数

288人（事業目標 266 人、達成率 108.3%）

- ・新規就業率

56.3%（就業者 162 人（職転会員 108 人を除く。）÷新規入会者 288 人）

1 1 シルバー事業のデジタル化の推進

センターの業務効率化を進める上で、会員の多くがデジタル機器操作に馴染むことが欠かせないため、専門業者によるスマートフォン操作講習、パソコン操作講習を実施した。

1 2 インボイス制度と契約方法見直し等への対応

インボイス制度と契約方法見直しへの対応については、事務局長会議や会計担当者研修会等において、必要な知識の付与、具体的な対応方法等について、連合会からの説明及び専門講師による講義等を行った。

新たな補助事業である「契約見直しに係る説明対応事業」については、3センターでの活用を促した。

ハラスメント対策に係る体制整備等「特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律」に基づき果たすべき責務については、これを徹底するよう事務局長会議等において指示した。

1 3 公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律（以下「公益認定法」という。）への対応

公益認定法の規定に適切に対応していくため、専門講師による研修機会等を設け、改正に伴う留意点、財務基準等に係る知識を付与した。

1.4 諸会議の開催

会議名	開催年月日	開催場所
定時総会	令和7年6月19日(木)	ホテルポールスター札幌
三役会	第1回	令和7年8月25日(月)
	第2回	令和8年3月4日(水)
理事会	第1回	TKP札幌ビジネスセンター赤レンガ前
	第2回	TKP札幌ビジネスセンター赤レンガ前
	第3回	TKP札幌ビジネスセンター赤レンガ前
役員研修会	令和7年7月16日(水)	苫小牧グランドホテルニュー王子
理事長会議	令和8年3月4日(水)	ホテルポールスター札幌
事務局長会議	令和7年6月20日(水)	ホテルポールスター札幌